

フラッグシップ輸出産地の概要

日本石花（にほんせつか）と仲間たち

（英名：Japan Oysters & Co.）

輸出
品目

水産物（牡蠣）

主な輸出先国	台湾、香港等（2024年）	輸出実績	149百万円（2024年）
対象となる地域	神奈川県横浜市、北海道紋別郡湧別町、厚岸郡厚岸町、釧路郡釧路町、上磯郡知内町、岩手県下閉伊郡山田町、大船渡市、陸前高田市、宮城県石巻市、牡鹿郡女川町、塩竈市、三重県志摩市、兵庫県姫路市、赤穂市、相生市、たつの市、徳島県鳴門市、香川県小豆郡小豆島町、広島県福山市、福岡県福岡市、大分県佐伯市、長崎県諫早市、南松浦郡新上五島町		

輸出産地の概況

- 横浜市中央卸売市場を物流拠点として生産者22社、横浜市場荷受け2社と連携し輸出施設認定や認証を取得しながら輸出に取り組む産地。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- 輸出先国の輸入規制に応じて施設認定や営業許可書を取得。
- 現地のニーズに合せ、MEL CoC(流通加工段階)認証やHALAL認証を取得。

アピールポイント

- ★毎日数千～万個の牡蠣を仕入れているため、日々変化する全国・海外の活牡蠣の状況を、把握できている。
- ★食中毒の原因となるリスク食材であるため、健康被害の報告に備えた体制を構築している。



トルコの展示会での
現地TV局インタビュー



海外向け長時間輸送に
耐える梱包



横浜市場での重量選別